

Tx400 毎日のお手入れ



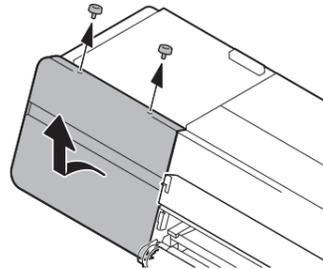
お手入れの際は必ず**付属のゴーグルと手袋**を装着してください。

プリンターをより良い状態でご使用いただくために、**1日の作業終了後に**以下のお手入れを必ず行ってください。詳しくは「日常のお手入れのお願い」をご覧ください。

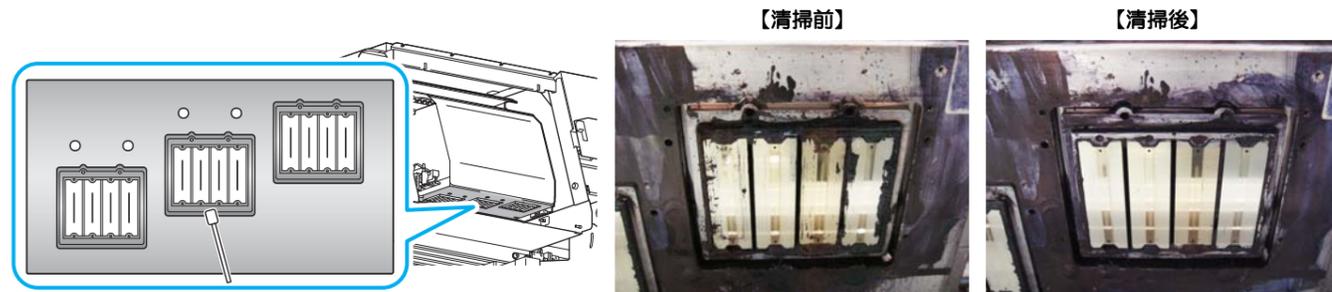
ヘッドノズル面のメンテナンス

1. [ノズルセンジョウ 2] を実行し、キャリッジをメンテナンス位置に移動させ、メンテナンスカバー L を開けます

- (1) ローカルで、**MAINT.** キーを押す
- (2) **▲ ▼** を押して [ノズルセンジョウ 2] を選ぶ
- (3) **ENTER** キーを押す
- (4) メンテナンスカバー L を開ける



2. クリーンスティックまたはウェスにメンテナンス洗浄液を含ませ、ヘッドの側面、スライダー底面に溜まったインクを拭き取ります

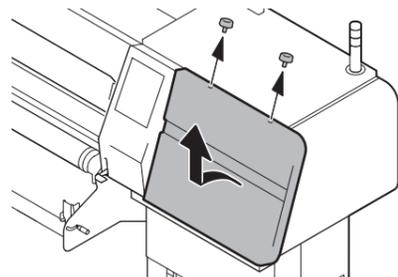


重要! ・ノズル部分は、絶対にこすらないでください。

3. 清掃が終了したらメンテナンスカバー L を閉め、**ENTER** キーを押す

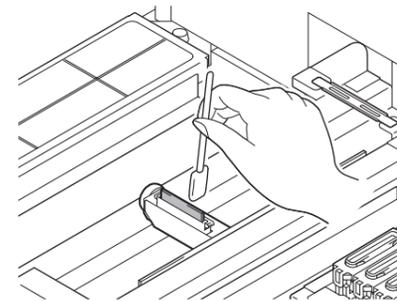
ワイパ° クリーニング°
シュウリョウ : ent

4. メンテナンスカバー R を開ける



5. ワイパを清掃する

ワイパに付着したインクを、メンテナンス洗浄液を含ませたクリーンスティックで拭き取ります。



【清掃前】



【清掃後】

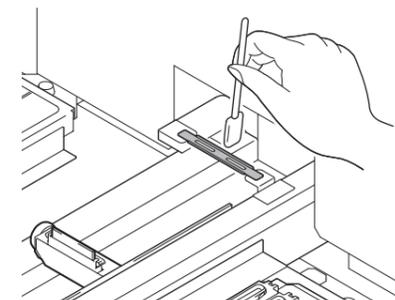


6. ワイパクリーナを清掃する

ワイパクリーナに付着したインクを、メンテナンス洗浄液を含ませたクリーンスティックで拭き取ります。



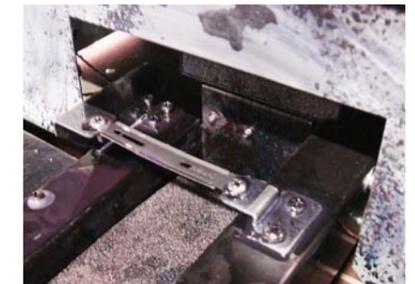
・ワイパクリーナのエッジで怪我をしないように十分気をつけてください。



【清掃前】



【清掃後】



7. ワイパ下のスポンジを洗浄する

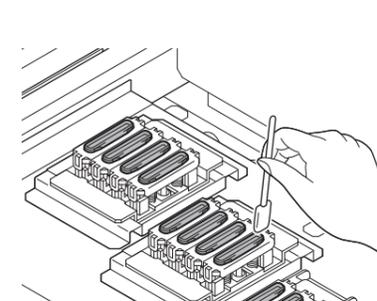
- (1) ワイパフレーム内のスポンジを取り出し水洗いする
- (2) スポンジを乾燥させてから元の位置に戻す

8. **ENTER** キーを押す

キャップ° クリーニング°
シュウリョウ : ent

9. キャップゴムを清掃する

キャップゴムに付着したインクを、メンテナンス洗浄液を含ませたクリーンスティックで拭き取ります。



【清掃前】



【清掃後】



10. キャップ内に残ったインクのかたまりなどのゴミを、ピンセットで取り除く



・スポンジがずれたり浮き上がった場合は、元の位置に戻してください。ずれたままにしておくと、ノズル面を傷つける恐れがあります。

11. **ENTER** キーを押す

センシ^{ョウ} ツール^ヲ セット
シュウリヨウ :ent

12. ノズル洗浄ツールをキャップの上にセットする

(1) ノズル洗浄ツールに固着したインクやゴミを、洗浄液で湿らせたウェス等で拭き取る

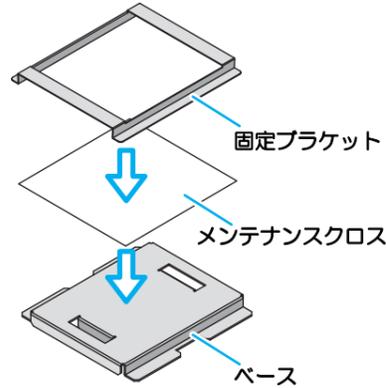
- 重要!**
- ノズル洗浄ツールのベース裏面はキャップと接するため、特に汚れの無い状態にしてください。

(2) ノズル洗浄ツールのベースに、メンテナンスクロスを1枚のせる

- 重要!**
- 汚れやホコリの付着したメンテナンスクロスは使用しないでください。

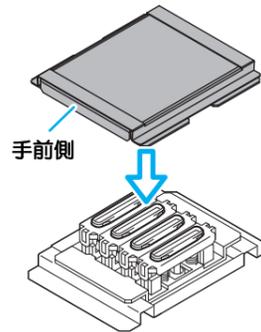
(3) ノズル洗浄ツールの固定ブラケットをセットし、メンテナンスクロスを固定する

- 注意!**
- ベースと固定ブラケットが前後にずれないようにセットしてください。ずれた状態でメンテナンスを行うと、ノズル面を傷つけてしまいます。
 - ベースと固定ブラケットはしっかりと密着させてください。ベースと固定ブラケットの間に隙間があると、装置の破損の原因になります。



(4) ノズル洗浄ツールをキャップの上にセットする

- 注意!**
- ベース裏面が全てのキャップと密着するようにセットしてください。ノズル洗浄ツールとキャップの位置がずれていたり、ノズル洗浄ツールが傾いた状態でセットされていると、装置の破損の原因になります。
 - ノズル洗浄ツールは右図のような向きでセットしてください。ノズル洗浄ツールの向きを間違えてセットすると、装置の破損の原因になります。



(5) 全てのヘッド (Aライン、Bライン、Cライン) に対して (1)～(4) までの作業を行う

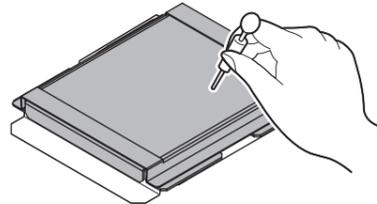
13. **ENTER** キーを押す

センシ^{ョウ}エキ^ヲ タラス
シュウリヨウ :ent

14. ノズル洗浄ツールにセットしたメンテナンスクロスをメンテナンス洗浄液で湿らす

(1) スポイトにメンテナンス洗浄液をとり、ノズル洗浄ツールにセットしたメンテナンスクロスに垂らします。メンテナンスクロスが十分に湿るよう、メンテナンス洗浄液は 3cc 以上垂らしてください。

(2) 全てのノズル洗浄ツール (Aライン、Bライン、Cライン) に対して、メンテナンスクロスをメンテナンス洗浄液で湿らせてください。



- 重要!**
- メンテナンスクロスが十分に湿っていることを確認してください。乾いたままのメンテナンスクロスを使用してメンテナンスを行うと、ノズル面を傷つけてしまいます。

15. メンテナンスカバー R を閉める

16. **ENTER** キーを押す

ノス^ル センシ^{ョウ}2
ホウチ シ^{カン} =10min

17. **▲ ▼** を押して、放置時間を設定する

推奨する放置時間は 10 分です。

ノス^ル センシ^{ョウ}2
ホウチ シ^{カン} =11min

18. **ENTER** キーを押す

放置時間が過ぎるとワイピングを行います。

シハ^{ラク} オマチクタ^{サイ}
*****-----

ホウチ チュウ
00:01:59

** ワイピ^{ンク} チュウ**

ワイピングが終了すると、センジョウツールを外すことを促すメッセージが表示されます。

センシ^{ョウ}ツール^ヲ ハス^ス
シュウリヨウ :ent

19. メンテナンスカバー R を開け、ノズル洗浄ツールを取り外す

- 重要!**
- キャップからノズル洗浄ツールを持ち上げた後、すぐにウェスの上に乗せるなどして、ノズル洗浄ツールからメンテナンス洗浄液がこぼれ落ちないように十分に注意して取り外してください。
 - ディスプレイに“センジョウツールヲハス”のメッセージが表示されたら、速やかにノズル洗浄ツールを取り外してください。ノズル洗浄ツールを長時間キャップ上に乗せたままにしておくと、キャップとツールが固着する恐れがあります。また、ヘッドがキャッピングされていない状態が続くと、ノズルが乾燥し、吐出不良の原因になります。

20. **ENTER** キーを押す

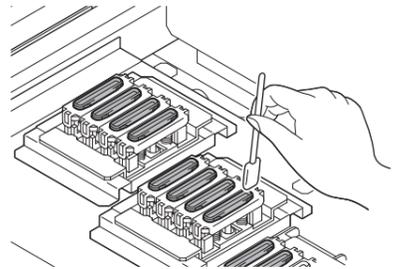
キャップ^クリーニク^ク
シュウリヨウ :ent

21. キャップゴムを清掃する

キャップゴムに付着したインクを、メンテナンス洗浄液を含ませたクリーンスティックで拭き取ります。



- ノズル洗浄ツールのベースに付着していた細かなゴミや汚れがキャップに付着しています。必ずキャップゴムの清掃を行ってください。
- キャップゴムの清掃を行わないで、そのまま本機を使用すると、ノズル面が傷ついたり、キャッピング不良を起こす恐れがあります。



22. メンテナンスカバー R を閉め、**ENTER** キーを押す

クリーニングを行います。
クリーニングが終わると、メディア選択画面に戻ります。

シハ^{ラク} オマチクタ^{サイ}
*****-----

** クリーニク^ク チュウ **
00:00:00